

連絡先：自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
 TEL：03-5253-8111 内線42361
 アドレス： <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：令和3年10月12日

リコール届出番号	5028	リコール開始日	令和3年10月13日
届出者の氏名又は名称	ヤマハ発動機株式会社 代表取締役社長 日高 祥博 問い合わせ先：カスタムコミュニケーションセンター 0120-090-819		
不具合の部位（部品名）	原動機（クランクケース）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	原動機のクランクケースにおいて、鋳造作業が不適切なため、エンジンオイルの通路と繋がる鋳巣穴が生じているものがある。そのため、運転時に当該鋳巣穴からエンジンオイルが漏れるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、クランクケースを点検し、エンジンオイルの漏れが認められる場合は、エンジン本体を良品と交換する。		
不具合件数	9件	事故の有無	なし
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者等に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車特定分解整備事業者等：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・弊社のインターネットホームページに掲載する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ヤマハ	2BL-VN09J	「XVS950CU BOLT-R(A)」 「XVS950CU BOLT(A)」	VN09J-001604～VN09J-001936 令和2年10月22日～令和3年6月30日	324台	
	(計1型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 令和2年10月22日～令和3年6月30日	(計324台)	

(備考) リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれています。